

知的資本

● 研究開発と品質・製造

JSR グループは、新たな価値を生み出す先進技術の開発に挑み、高い品質意識に基づく優れた製品を社会に提供し続けることで、社会課題の解決に貢献します。

 [詳細は、研究開発をご参照ください。](#)

● 研究開発

当社の研究開発は、人々の生活を豊かにする「事業研究」と、次世代社会を見据えた基盤的な「コーポレート研究」の両輪で推進しています。

事業研究では、現在展開している事業領域とその周辺分野を対象に研究を進めています。電子材料分野では、AI技術を支えるフォトレジストやCMP材料、プリカーサー等の開発・量産適応を進め、さらに最先端のEUVフォトレジスト技術による極微細加工により半導体業界の進化を支えています。さらにディスプレイ材料においても、LCD配光膜やOLED材料などを通じ、人々の視覚体験の向上に貢献しています。

一方、コーポレート研究では、ソフトウェア開発やデータサイエンスを活用した研究開発の加速、最先端の分析技術や

プロセス技術の確立に取り組むとともに、メタマテリアルやスピントロニクス材料など新領域の基礎技術開発にも挑戦しています。大学や社外パートナーとの連携により、技術による環境・エネルギーといった社会課題の解決も目指しています。

これらの活動を通じ、安全・安心で豊かなデジタル社会と、低環境負荷で持続可能な社会の実現に貢献し、未来に向けた新たな価値を創出していきます。

 [詳細は、研究開発体制をご参照ください。](#)

● 知的財産活動

研究開発の成果を社会に価値を提供する上で欠かせないのが知的財産です。JSRでは事業環境や各事業ステージに応じた知的財産方針を、事業部門・研究開発部門・知的財産部門が連携して策定し、積極的に知財を取得し、マネジメントすることで事業拡大と創出を推進しています。

新たな価値を生み出す技術革新は研究者のたゆまぬ努力により支えられています。今年度より新たな発明報奨制

度を運用開始し、より一層社員の知的財産活動を奨励することで、Innovationの創出を推進しています。

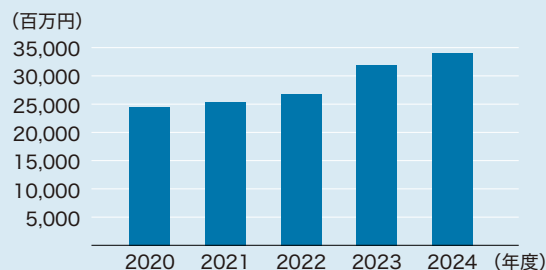
 [詳細は、知的財産活動をご参照ください。](#)

● 品質・製造

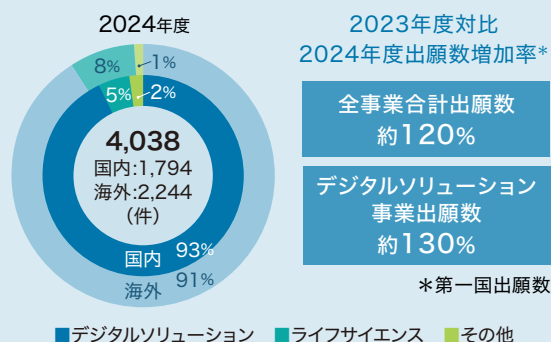
当社は、化学製品を十分な品質で安定的に提供することを責務としています。オングストローム^{※1}レベルの制御が必要なフォトレジスト、視覚に訴える表示材料、自動車向けの大型樹脂製品まで、極小から大型まで多様な製品を製造・供給しています。この多様性を支えるのは、化学工学に基づくプロセス設計、設備技術、保全技能です。たとえば、300mmウエハ上で10nm²サイズの異物を数個以下に抑える制御は、東京ドームで針の穴を探すような精度を求められます。こうした高精度を実現するのは、熟練した従業員の技能と品質意識、そして継続的に改善される設備の融合によるものです。人と技術の力で、当社は業界最高水準の安定供給と高品質を実現しています。

※1 オングストローム(Å, angstrom):長さの単位で、0.1ナノメートル(nm)に相当し、原子・分子スケールの寸法表現に用いられる。

研究開発費推移



分野別保有特許件数



知的資本

人的資本

社会・関係資本

有機的な
連携技術領域の拡張
+
持続的な技術革新

新たな価値創出